

2021 年度 総合研究所特別研究員 研究活動報告

氏名	飯田 隆夫
研究テーマ	相模国大山寺縁起と木太刀奉納習俗に関する研究
研究概要	本研究は科研費「2019 年度若手研究」（3 年間）中の 2021 年研究に基づく。寛永 14 年真名本写本「大山寺縁起」は、徳川家第 3 代家光と春日局による祈禱寺院化と関係する。また、大山寺の木太刀奉納は文献上、初代市川団十郎の元禄 6 年『自記』が初見である。この「大山寺縁起」と木太刀奉納の習俗は、近世相模大山信仰の初期的な重要課題と捉え、この 2 つの研究を 2021 年度の立証課題として進める。

1. 研究活動の概要と研究成果	<p>2021 年度内の研究活動の主要活動は以下である。調査活動は、国会図書館、東京都公文書館、千葉県立図書館、市立図書館を利用した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>月</th> <th>日</th> <th>相手先</th> <th>活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021</td> <td>4</td> <td>22</td> <td>東京国立博物館</td> <td>文政4年「江府三社／築土大明神畧縁起」閲覧・複写申請</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>15</td> <td>岡山県立図書館郷土資料班（隈元様）</td> <td>「知足院神田橋護持院」境内建物寸法調査依頼申請</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>22</td> <td>東北大学附属図書館記帳書係（須田様）</td> <td>文政4年「江府三社／築土大明神畧縁起」閲覧・複写申請</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>23</td> <td>千葉大学文学部—千葉史学会</td> <td>近世史部会参加—猪岡萌菜「裕天成田不動利生譚に見る近世の高僧イメージ」聴講</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9</td> <td>5</td> <td>『佛教大学総合研究所紀要』第29号</td> <td>書評「五味文彦著『文学で読む日本の歴史 近世社会篇』投稿。11月採録決定。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9</td> <td>21</td> <td>五十嵐書店（古書店）</td> <td>『近世研究文献目録』購入</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9</td> <td>21</td> <td>智新堂書店（古書店）</td> <td>『かぶき一様式と伝承』購入</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td> <td>23</td> <td>千葉歴史学会</td> <td>論文「初代市川団十郎の元禄3年願文と相模大山木太刀」を投稿。審査結果待機中。</td> </tr> </tbody> </table>	年	月	日	相手先	活動内容	2021	4	22	東京国立博物館	文政4年「江府三社／築土大明神畧縁起」閲覧・複写申請		5	15	岡山県立図書館郷土資料班（隈元様）	「知足院神田橋護持院」境内建物寸法調査依頼申請		5	22	東北大学附属図書館記帳書係（須田様）	文政4年「江府三社／築土大明神畧縁起」閲覧・複写申請		5	23	千葉大学文学部—千葉史学会	近世史部会参加—猪岡萌菜「裕天成田不動利生譚に見る近世の高僧イメージ」聴講		9	5	『佛教大学総合研究所紀要』第29号	書評「五味文彦著『文学で読む日本の歴史 近世社会篇』投稿。11月採録決定。		9	21	五十嵐書店（古書店）	『近世研究文献目録』購入		9	21	智新堂書店（古書店）	『かぶき一様式と伝承』購入		10	23	千葉歴史学会	論文「初代市川団十郎の元禄3年願文と相模大山木太刀」を投稿。審査結果待機中。
年	月	日	相手先	活動内容																																										
2021	4	22	東京国立博物館	文政4年「江府三社／築土大明神畧縁起」閲覧・複写申請																																										
	5	15	岡山県立図書館郷土資料班（隈元様）	「知足院神田橋護持院」境内建物寸法調査依頼申請																																										
	5	22	東北大学附属図書館記帳書係（須田様）	文政4年「江府三社／築土大明神畧縁起」閲覧・複写申請																																										
	5	23	千葉大学文学部—千葉史学会	近世史部会参加—猪岡萌菜「裕天成田不動利生譚に見る近世の高僧イメージ」聴講																																										
	9	5	『佛教大学総合研究所紀要』第29号	書評「五味文彦著『文学で読む日本の歴史 近世社会篇』投稿。11月採録決定。																																										
	9	21	五十嵐書店（古書店）	『近世研究文献目録』購入																																										
	9	21	智新堂書店（古書店）	『かぶき一様式と伝承』購入																																										
	10	23	千葉歴史学会	論文「初代市川団十郎の元禄3年願文と相模大山木太刀」を投稿。審査結果待機中。																																										
2. 学術論文・学会発表等	<p>単著「相模国大山木太刀奉納考—初代市川団十郎を介して」（研究ノート）『千葉史学』81号を内諾</p> <p>単著「五味文彦『文学で読む日本の歴史 近世社会篇』（書評）『佛教大学総合研究所紀要』第29号、PP. 21～25、佛教大学総合研究所（2022年3月、査読無）</p>																																													
3. 競争的資金等への応募と採択	<p>2019 年度科学研究費（若手研究）「相模国大山寺縁起と木太刀奉納習俗に関する研究」（2019 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）を 1 年間延長申請し、承認認可。</p>																																													
4. 今後の課題	<p>研究内容 1 海野宿禰津（現東御市）における近世・近現代大山参詣の特色 目的 禰津町長命寺所蔵木太刀 100 振と同町の「参詣祈禱牘帳」の分析・検討を行う。 方法 2020 年秋に木太刀の現地調査を実施し、その節「参詣祈禱牘帳」を発見した。これらの調査・分析及び寄宿先の御師「内海式部」の取材を加え検討を行う。</p> <p>研究内容 2 『近世山岳御師の行動文化と身分』（仮称）公刊 目的 相模国大山御師の活動と身分に焦点をあて、大山信仰の新たな視点から論考をまとめる。 方法 元禄 6 年（1693）以降、大山寺木太刀奉納習俗が、享保 5 年（1720）、町火消組合いろは 47 組結成以後、江戸町火消による大山参詣と大山講が盛行した。これらの習俗は、関東山岳地域における参詣習俗とはささか様相が異なる。この参詣習俗の発展の背景には、大山寺別当の山法による統制と御師相互の過当競争があった。これらの側面から、大山御師の行動文化と御師身分を明らかにする。</p>																																													